

「大東市企業紹介 ～株式会社京伸編～」

第7回は、「働きやすさNO.1」

前回の古川社長に続いて、総務人事担当として活躍中の木之下さんにインタビューしました！

株式会社京伸に入社して6年になる木之下さん。事務パートとして入られた頃、会社の社員数は20人。そのうち女性はたった3人だったそうです。今では社員数は50人を越え、女性だけでも10人に。

当初は人も少ないので、事務作業全般を何でもしていたそうですが、今では人も増え、人事業務をメインに担当されています。

人事担当としての苦労は、「人事部がそもそもなかったため、まだまだわからないことが多いこと。」といます。

面接も担当していて、過去の実績や経験などを話す方よりも、「まず身だしなみ、コミュニケーションが取れる人、そして前の会社のグチを言い過ぎない人。」をポイントにしているそうです。



「オープンファクトリーで社内コミュニケーション」

大東市で 2023 年 11 月 3 日に行われたオープンファクトリーCONTACT では、主担当として任された木之下さん。

1 回では大きな変化はまだまだ出来ていないし、社内での情報共有がとても大変だったそうですが、「子どもたちへの工場案内」、「家族に働いているところを見てもらえる」ということを通して、社員のモチベーションアップに繋がり、社内でのコミュニケーションもとても良くなったそうです。

普段、自分の仕事を人に話す機会のない人たちも一般の人に話すことで、変化は起こりつつあるといえます。



「業務改善活動5S」

株式会社京伸では業務改善活動「5S」を行っており、毎月それぞれのチームの改善活動に対して、プレゼンを行い全社員の投票により順位が出ます。

木之下さんは 2023 年度にはチームリーダーとして、社内の様々な改善にも取り組まれました。

一例として、2023年3月には「これではらつきなく、みんな迷うことなく同じ掃除ができます。きれいなトイレが保てる。」というテーマで、「掃除の手順書とトイレトーパーホルダー」の製作を行いました。



「社内でヨガしてます！」

お昼休みには皆さんでヨガをしたり、トレーニングをしたりと、**健康のための活動**が行われています。木之下さんも月2回ヨガをされています。女性の日、男性の日があり多くの社員が参加されています。こういった活動は、健康だけではなく**社内コミュニケーションの活性化**にも大きな役割を果たしているそうです。



「将来に向けて」

木之下さんの夢は、いつかお子さんたちが大きくなったら、飲食店を開くことだそうです。今はその将来に向けて、多くの仲間たちとのコミュニケーションを大切にしながら、**会社がどんどん大きくなるのを一緒に体験できることが楽しい**そうです。

他にも社内図書館があったり、トレーニングルームがあったりと、様々な取組が行われている株式会社京伸。会社のことを話すだけで、楽しそうな木之下さんの笑顔を見て、いい会社だなと改めて感じました。

これからますます伸びていく株式会社京伸に注目です。

本記事は以上になります。
ありがとうございました。